

# 粟生町会だより

## I. 町の『左義長』が行われました。

1月13日(月・祝)成人の日に、少彦名神社境内にて町主催の『左義長』が行われました。町民の皆様がお正月の区飾り、お札、絵馬などを持ってこられて、大きく燃え上がっている火の中へ投げ入れていました。お孫さんと一緒に来られたおじいちゃん、おばあちゃんが、お孫さんの書き初めの燃え上がり具合を指さして、“あれだけ上まで揚がったら、次から習字が上手になるぞ！”と嬉しそうに説明していました。



## II. 平成26年度の『粟生町総会』が開催されました。

1月26日(日)午後1時より公民館2階大ホールにて、『平成26年度粟生町総会』が開催されました。役員人事では、8年間に亘り町会長をされて来ました川崎俊雄氏が、辞任され退任しました。川崎俊雄前会長さんは、◆県道の道路・歩道の整備◆竹やぶ用水下流の堤防護岸工事◆現在行われている、手取川粟生大橋下流雑木林の根伐採作業などの陳情申請をし、工事が実施されました。又、◆自主防災組織の設立と訓練の実施◆粟生町新町会費(万雑)の検討委員会の立ち上げ等々の事業を仕上げ、粟生町に多大の貢献をされ、ご尽力を頂きました。川崎俊雄前会長さんご苦労さんでした。ありがとうございました。

次に新役員名が提案され、町三役に町会長 重田勝年氏、町会長代理 武田幸雄氏、会計 竹田祐康氏、会計監査に藤田行雄氏、近藤紀忠氏、中谷正一氏、各町内会長の第1町内会長西尾稔氏、第2町内会長水上正春氏、第3町内会長由田勉氏、第4町内会長芳賀敏美氏、第5町内会長荒木欣二氏、第6町内会長近藤親臣氏、第7町内会長杉本祐一氏、公民館長浅井慶治氏が承認されました。

当日の総会にて『粟生町新町会費(万雑)』が拍手多数をもって承認され、今年度から実施されますが、これからの新システムについての説明をしてもらう事を《新町会費関連のアドバイザー》として米多邦昭氏に委嘱し、皆さんの町会費額を細かく計算してもらう事を《新町会費関連のデータマネージメント》として坂井覚氏に委嘱し、又、粟生町として最重要な町的生活用水、農業用水の根源である《一口用水・竹やぶ用水の用水管理担当》として高橋清勝氏に依頼し、お三方にそれぞれの【委嘱状】をお渡ししました。

最後に町内会長・町会長として20年、粟生町に貢献されました川崎俊雄氏、会計監査役として職責を果たして頂きました高橋寿夫氏、約30年、一口用水・竹やぶ用水の用水管理担当者として粟生町の水を見守って頂きました浅井奉明氏の3名に感謝状が贈呈されました。